

2019年度 日本板硝子株式会社 入社式挨拶(要旨)

2019年4月1日
日本板硝子株式会社
取締役代表執行役社長 兼 CEO
森 重樹

皆さん、入社おめでとうございます。

日本板硝子の新しい仲間としてスタートする皆さんを、心から歓迎します。

ご存知の通り、NSGグループは、世界27カ国に主要な製造拠点をもち、100カ国以上で製品の販売を行っています。グループ従業員は27,000人です。皆さんは今日から27,000人の仲間とともに働くこととなります。ここでまず皆さんにお願いしたいことは、会社は皆さんに27,000分の1の貢献を期待しているわけではないということです。あくまで、1分の1の貢献、つまり一人一人が100%の貢献をしていただくことを期待しています。この心構えを持っていただきたいと思います。

さて、日本板硝子は昨年、創業100周年を迎えました。アメリカで発明された当時最先端の板ガラス製造技術を日本に導入することで始まった当社は、新しい技術を次々に取り入れ、ものづくりの技術を磨き、市場を開拓して、成長を続けてきました。ガラスの用途は、建物や乗り物の窓から、太陽電池、スマートフォン、プリンター、自動車エンジンのベルトやバッテリー、さらには化粧品や塗料などへと大きく広がってきました。そして、当社は現在、「VA ガラスカンパニーへの変革」を中期経営目標に掲げ、「VA」つまり高付加価値の「ガラスとサービス」を提供する会社に進化すべく変革を進めています。

具体的に当社はどのような「ガラスとサービス」の進化を目指すのか？その答えの一つは、現在進行中の第4次産業革命にあります。第4次産業革命はさまざまな新技術の集合です。それを構成するキーワードとして、IoT、ビッグデータ、AI、ロボットが上げられています。これらの新技術が相互に密接に関連し、付加価値を生むこととなります。例えば、IoTにより取得されたデータが、通信によって集約されてビッグデータとなり、AIにより分析され、ロボット等により現実の世界にアクションという形でフィードバックされるといった具合です。これらの付加価値サイクルのなかで、ガラスが果たす新しい役割を見つけたいと考えています。

かつてガラスには、食べ物などのモノを蓄えるという機能（容器）、或いは雨や風の侵入を防ぐ機能（窓）しかありませんでした。しかし現在では、ガラスは光や電波をコントロールしたり、電気を通したりすることができるようになりました。これらの機能が、スマートウインドウとして窓からの光や熱の出入りを制御したり、太陽光発電パネルとして電気を生み出したりすることを可能にしました（エネルギーのコントロール機能）。

さらに今後は、5Gによる高速データ通信とAIによる自動化の導入とともに、光通信デバイスや各種ディスプレイの機能が拡大します（通信・表示機能）。さらには様々な素材（例えばプラスチックやゴムなど）と複合的に使用することにより、まったく新しい機能や性能が付加されていくでしょう。

私は「ガラスはセンサーになる」と言っています。自動運転車が拡大するなかでガラスはセンサーとしても重要な機能を果たすことになるでしょう。このようにガラスの可能性は技術の進歩とともにますます広がっていきます。皆さんには、新鮮な発想と若々しい行動力で、「ガラスとサービスの新しい可能性」を追求して欲しいと思います。

当社は、昨年11月に新たな経営指針「Our Vision」を発表しました。「Our Vision」では、「使命」としてNSGの存在意義、「目指す姿」としてNSGのなりたい姿、そして「コアバリュー」として私たちの働き方の基盤となる価値観を表明しています。

この根底にある考えは、「お客様にとって価値のあるガラスとサービスを提供したい」、「すべての分野で信頼されるパートナーになりたい」という私たちの熱い願望であり、そうなるための基本精神、つまり「事業は人なり」という当社が受け継いでいる住友グループの事業精神です。これからの入社研修を通じて、この「Our Vision」の言わんとしている意味をしっかりと学んでいただきたいと思います。

最後に、これから仕事をしていくうえでの心構えとして3つの言葉を皆さんに送りたいと思います。

1. 自分の担当は自ら責任を持ってやりぬけ
皆さんはまもなくビジネスの現場に配属されて仕事を任されます。それが大きなものであれ小さなものであれ、皆さんに与えられた責任になります。まず、その仕事を、責任を持ってやり抜く姿勢を身につけて下さい。失敗しても構わないから、責任を持って、逃げずに最後までやりきることが、皆さん自身を育てることになると考えて下さい。
2. 仲間を尊重し、仲間を信頼せよ
仕事は一人ではできません。チームメイトとの協力があってこそ立派な成果をあげることができます。当社は世界中に拠点をもつ「グローバルカンパニー」です。「グローバル」とは各国の人々の行動が複雑に影響し合うビジネス環境を意味します。グローバルな環境で仕事を始める皆さんには、国籍や人種、性別にとらわれず、お互いの多様性を尊重し、世界の仲間と共通の目標達成に取り組む姿勢を持っていただきたいと思います。
3. 個性豊かに自分らしく生きよ
会社は本来、自己の素質や能力などを高め、より完全な自己を実現してゆく「自己実現の場」であるべきだと私は考えています。

日本板硝子グループが目指している「V A ガラスカンパニー」とは、お客様にとって真に必要な「価値」を提供する会社を意味しています。そういう会社になるためには社員自らが「価値」ある、V A 人材であって欲しいと思います。そのために、日々研鑽し個性豊かな魅力ある人間に育っていただきたいと思ひます。

皆さんの持てる力を存分に発揮して、次の 100 年に向けて第一歩を踏み出し、力を合わせて「ガラスとサービスの新しい可能性」を追求していきましょう。

皆さんの入社を心からお祝いし、歓迎の挨拶といたします。

以上